

## 今年のだんだん畑はコキアとアカソバのコラボ！

みちのく公園南地区だんだん畑が赤く染まり見頃を迎えています。今年は毎年人気のコキアと昨年一部の畑にチャレンジしたアカソバを面積を広げて植栽しました。だんだん畑総面積約5,100㎡、コキアが3,100㎡に約3400本、アカソバは2,000㎡に約20万本。赤く紅葉したコキアと濃いピンクのつぶらな花が一面に広がったアカソバのコラボレーションが皆様をお迎えいたします。  
(花の見頃は、お電話でのお問合せ又はHPをご覧ください)



コキア紅葉



アカソバ

写真:2022.10.11撮影

資料配信先:宮城県政記者会・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ・福島県記者クラブ・山形県政記者クラブ

### 問合せ

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター  
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9  
TEL 0224-84-5991(代) Fax 0224-84-5992  
業務一課課長植物担当 渡辺 真人(内線652) 広報担当 菅原 利之(内線673)



## 【南地区 だんだん畑】

### コキア 【品種 ルージュ】

3,400本

3,100㎡



日本では、1000年以上前から栽培されており、昔はこの茎を乾燥させ、「ほうき」を作っていました。実(み)は「とんぶり」といい、畑のキャビアとして親しまれています。

(※当園のコキアは観賞用です！)

秋には鮮やかに紅葉し、秋の名所として親しまれています。

|    |        |
|----|--------|
| 和名 | ホウキグサ  |
| 科名 | ヒユ科    |
| 属名 | ホウキギ属  |
| 原産 | 南ヨーロッパ |

### アカソバ 【品種 高嶺ルビー】

200,000本

2,000㎡



1年草。ヒマラヤ原産の赤やピンクの花を咲かせる品種。  
品種改良され「高嶺ルビー」と名付けられ各地で栽培される。  
別名アカソバ。花期は9～10月。

|    |           |
|----|-----------|
| 和名 | アカソバ      |
| 科名 | タデ科       |
| 属名 | ソバ属       |
| 原産 | 中国～ヒマラヤ地方 |

## 【南地区 彩のひろば 大花壇】



みちのく公園南地区

彩のひろば大花壇では、サルビア、センニチコウ、マリーゴールド、コキア、アゲラータムなど秋を彩る花々が見頃を迎えています。



みちのく公園HP「花ギャラリー」にて随時更新中

<https://michinoku-park.info/flowers/>

